

科目分類	看護実践能力を高める分野			開講学科	看護学科
科目番号	学年	配当セメスター	区分	単位数	授業時間数
63011	2	後期	必修	2	90
授業科目名 (英文)	基礎看護援助実習Ⅱ（看護展開実習） (Clinical Practice of Fundamental Nursing Ⅱ)				
担当教員名	名越民江／宇城靖子／佐藤るみ子／高村昌枝 吉田えり／串橋裕子／楠本昌代／甲村朋子／千英樹 武内龍伸／吉村公一／磯濱真理子／堅木亜記子 戸石未央／納谷和誠／古川佳子／前田由紀				
授業の概要及び到達目標					
本科目は、既習の知識、技術を用いて受持患者の発達段階、健康のレベル、生活過程の特徴から受持患者の全体像を把握する。そして、看護上の問題を明らかにして看護援助を計画、実施、評価するプロセスを受持患者を通して実践する。また、医療・看護の場を体験することにより、看護の役割、機能について再構築する。 <到達目標> 1. 受持患者とコミュニケーションが図れて、信頼関係を築くことができる。 2. 受持患者の入院生活の現状をアセスメントし、全体像を描いて必要な看護を指導者に報告することができる。 3. 患者の気持ちを大切にして、既習の技術をどう応用すれば看護することができるかを考えて実施することができる。 4. 実施した看護を評価することができる。 5. 患者や家族に尊重した態度で接し、プライバシーの確保や倫理的配慮ができる。					
準 備 学 習 等					
・実習内容の詳細は、基礎看護学実習要項を参照。					
成績評価の方法	最終レポート提出（40%）、毎日のカンファレンス参加貢献度（10%）、実習状況ならびに実習記録内容（20%）、グループ発表ならびに資料作成（10%）、グループ間相互評価（10%）クラスカンファレンス（全体発表会）への参加貢献度（10%）の割合で総合的に評価する。				
テキスト	指定しない。				
参考図書	授業時に提示する。				
備 考	・各教員のオフィスアワーについては、オフィスアワー案内を参照してください。 ・本科目の前提科目は、基礎看護援助論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ、臨床看護技術、クリティカルシンキングⅡ、基礎看護援助実習Ⅰである。				